



2026年3月9日

各位

会社名 株式会社ビー・エム・エル
代表者名 代表取締役社長 近藤 健介
(コード番号：4694 東証プライム市場)

「健康経営優良法人 2026 ～ホワイト 500～」の認定について

株式会社ビー・エム・エルは、経済産業省および日本健康会議が共同で選出する「健康経営優良法人 2026（大規模法人部門（ホワイト 500）」）に4年連続で認定されましたのでお知らせいたします。

当社は、「豊かな健康文化を創造する」ことを企業理念として掲げており、豊かで文化的な社会を創造することを企業の存在意義と考えております。

この企業理念の実現のためには従業員一人ひとりの健康保持・増進が不可欠との考えに基づき、従業員が健康で、いきいきと働き続けることができる職場環境の整備やワークライフバランスの実現に向けた取り組みを積極的に推進し、従業員とその家族のこころと身体の健康を通じて、社会への貢献につなげてまいります。

2018年の「健康宣言」以降、以下のような活動を通じて、従業員やその家族の健康保持・増進の重要性を発信することで、健康経営の実践に向け取り組んでおります。

1. ワーク・ライフ・バランスの推進

長時間労働の抑制、有給休暇制度の充実、育児・介護に関する施策の実施

2. 従業員とその家族のこころと身体の健康保持・増進

定期健康診断を年2回実施、各種がん検診の受診推進、ストレスチェックによるメンタルヘルスのケア、外部EAP(従業員支援プログラム)サービスの導入、健康関連の研修強化

3. 従業員一人ひとりの健康保持・増進に向けた自主的な取り組み支援

禁煙の推進、睡眠不足改善の取り組み、ウォーキングキャンペーンの開催など

これからも、従業員の健康保持・増進を推進するとともに、健康経営の実践に向けてさまざまな取り組みを行ってまいります。

以上

「健康経営優良法人認定制度」とは、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を「見える化」することで、従業員や求職者、関係企業や金融機関などから社会的な評価を受けることができる環境を整備することを目的に、日本健康会議が認定する顕彰制度です。そのうち、特に優良と認められた大規模法人部門の上位 500 社に対して「ホワイト 500」が認定されます。

(経済産業省ホームページより抜粋)

